

SUENAGA Group 決起大会

昨年、2021年11月に各グループの代表が集まり
SUENAGA Groupの決起大会が開催されました。

▶ SOメンバーの紹介
各社の取り組みについて



**SUENAGA Groupは
挑戦する人を応援したい。**

グループが発足して、1年が経過しました。この1年間は、グループ意識を高めることが、大切だと思っていました。交友がある方々から、SUENAGA Groupのロゴやグループ名を見たとの声を聞くことがあります、ブランド認知が進んできた実感があります。

特にグループ間の連携、人財交流を意識した取り組みが加速しました。その一つがグループセッションの立ち上げです。総務セッションのアフェアーズ・オフィサー「AO(アオ)」、リクルートセッションのリクルートメント・オフィサー「RO(ロー)」が具体的に活動し、意見交換を行う機会が増えました。そして、2021年8月、グループとしてCSR/SDGsに取り組むことを表明し、サステナビリティ・オフィサー「SO(ソー)」が、本格的に活動を開始しました。

私は、誰もがSUENAGA Groupで働くことに誇りを持ち、家族に自慢できる、そんな素敵なグループを目指したいと思います。グループの魅力を持続的に発信するために、私から2つのお願いがあります。1つは『不安定』への挑戦です。『安定』は、進歩ではありません。大切なのは不安定に挑戦し、安定に向かって、開拓することだと思います。少しづつ変化を促し、不安定な状態に挑み続ける姿勢を大切にしましょう。

2つ目は、風通しのよいグループ風土をここにいる皆さんと共に築きたいと思います。

過去の成功体験にとらわれて、凝り固まった考えを押し付けたり、相手の意見を否定するようなマネジメントでは、通用しなくなつたことを自覚する必要があります。多様な価値観が生まれ、世の中が大きく変化している今、多様性を受け入れ、しっかりとコミュニケーションを取り、正しく伝えることが重要です。

誰もがSUENAGA Groupで働くことに誇りを持ち、それを実感で



きる風通しのよいグループ風土を築いてまいりましょう。残すべきものは残し、変えるべきものは勇気を持って変えることで、企業は成長することができます。これまでの先入観や偏った考え方で無く、自由な発想で仕事に取り組んでほしいです。しかし、長年染み込んだ習慣や、意識を変えるのは簡単ではありません。その為には、挑戦することを称え、多様な価値観を認め合う必要があります。意志を持った革新的な発想や、独創的なアイデアをもって挑戦する『出る杭を育てる文化』を共につくりましょう。

この1年間を経て、SUENAGA Group社員が持つ、ポテンシャルの高さ、自らの仕事に対する真摯さを改めて感じています。一方でそうした力を持つ社員の取り組みが『点』にとどまり、現状を転換する力につながっていない、歯がゆさを感じています。

今年のグループの大きなテーマは、他人任せじゃなく、自分事として、『Challenge and Change』に取り組むことです。TOCH HOLDINGSの名前に込めた想いのように、挑戦する、変化する気持ちを、皆さんの中に灯しましょう。明日を変えるのは、誰かじゃなくて、自分です!

代表 末長 一範



▶ 新役員挨拶

トヨタホーム岡山 林専務取締役の挨拶が行われました。



▶ 新役員挨拶

ジェームス岡山 藤川取締役の挨拶が行われました。



▶ SO報告会

SOのメンバー結成と
CSR活動の報告が行われました。



▶ クイズ大会

クイズ大会を開催しました。
正解者には豪華賞品のプレゼントも!

